

2/23 市シティプロモーション  
高校生ワークショップ  
●コミュニティ・カフェ EMANON (本町)

市が策定を進めるシティプロモーション基本方針に、高校生の意見を反映させる機会として開催されました。

「修学旅行の旅先で白河のPRをする」「イベントで高校生が販売を行う」など、若い目線でアイデアを考えました。生徒たちは交流を通して、白河の魅力を再発見し、郷土愛を育みました。



▲参加した白河高・白河旭高・白河実業高の生徒たち

3/17 キャリア形成支援事業  
ホッと笑いコミュニケーション術講座  
●市立図書館りぶらん

(一社)日本だじゃれ活用協会代表理事の鈴木英智佳氏が講師に招かれ、だじゃれは、子どもの言語力を高め、脳の活性化に効果があると紹介しました。また、相手や場を和ませることを意識して活用することで、家庭や職場など周囲との人間関係が円滑になると講義しました。



▲だじゃれの簡単な作り方や、滑り方テクニックも紹介

2/24 いきいき健康づくりフォーラム  
●コミネス

会場には、健康セミナーや健康弁当の販売、体の仕組みが学べるキッズラボなど、さまざまなブースが並びました。また、よしもとお笑い芸人によるステージでは、笑いヨガなどが行われ、来場者たちは楽しく体を動かしました。

県は、健康長寿県の実現に向けて「健康づくり推進課」を新設し、エクササイズ動画などを配信する「ふくしま健民アプリ」で健康生活を呼びかけています。



▲各ブースで健康について学ぶ来場者

2/27 はしご付き消防ポンプ車引き渡し式  
●白河消防署 (立石山)

鈴木市長から塩田忠男消防本部次長へ「はしご付き消防ポンプ車」が引き渡されました。

22年ぶりに更新されたはしご車は、高層階で発生した建物火災なども安全・確実・迅速に救助活動を行える35m級(ビル7階相当)の車両です。



▲1分間に2,000ℓ放水する水路管を装備

3/10・11 第22回しらかわ音楽の祭典  
●コミネス ほか

白河戊辰150周年記念事業  
海援隊トーク&ライブ2019



武田鉄矢さんは、戊辰戦争や「仁」という言葉、坂本龍馬などについて語り、笑いを交えたさまざまなトークを繰り広げました。

また、代表曲『贈る言葉』や『母に捧げるバラード』などが演奏され、会場は大いに盛り上がりました。



◀坂本龍馬の家紋を描いた白河だるまが、海援隊の皆さんに贈られました

第7回震災復興音楽祭 -希望-

市民ステージでは、各グループが歌や踊りなどを披露し、震災が発生した午後2時46分には、全員で黙とうを捧げました。

また、会場全体で市民歌『このまちがすき』とNHK復興支援ソング『花は咲く』を合唱し、復興への誓いを新たにしました。



▲市民合唱団による全体合唱

キャンドルナイト



▲キャンドルホルダーにオリジナルのメッセージを書き込み、震災で犠牲となった方々を追悼しました

2/25 白河市空家等利活用促進対策協議会  
●市役所本庁舎

空き家の解消に向けて、市と不動産事業者・法務関係者・建築関係業者・商工業者・金融業者などの関係団体で構成する「白河市空家等利活用促進対策協議会」を設立しました。

協議会は、各団体が相互に連携・協力し、市内にある空き家の利活用促進に向けて、総合的な取り組みを進めます。

また「空き家等相談会」を開催し、空き家の売買や利活用、相続の手続き、リフォームなど空き家等に関するさまざまな相談に専門家がお応えします。

空き家等相談会(無料)を開催します

- 日時 4月27日(土)午後1時~4時
- 会場 マイタウン白河地下大会議室(本町)  
※市役所臨時駐車場をご利用ください。
- 申込方法 本庁舎まちづくり推進課(内2746)へ事前にお申し込みください。  
※申し込み多数の場合は、先着順です。



◀設立総会が開催されました